

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成21年5月28日(2009.5.28)

【公開番号】特開2007-293993(P2007-293993A)

【公開日】平成19年11月8日(2007.11.8)

【年通号数】公開・登録公報2007-043

【出願番号】特願2006-119910(P2006-119910)

【国際特許分類】

G 1 1 B 17/056 (2006.01)

G 1 1 B 33/02 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 17/04 3 1 5 U

G 1 1 B 17/04 3 1 5 K

G 1 1 B 33/02 5 0 3 K

G 1 1 B 33/02 5 0 3 Q

【手続補正書】

【提出日】平成21年4月10日(2009.4.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

情報の記録再生用記録媒体を収容する記録媒体トレイと；  
 前記記録媒体トレイを出入可能に支持する筐体と；  
 前記記録媒体トレイの前面に設けられる前面パネルと；  
 前記記録媒体トレイを前記筐体内に保持固定する記録媒体トレイ保持機構と；  
 前記前面パネルに設けられたイジェクトボタンと；  
 前記イジェクトボタンの操作に応じて作動し、前記記録媒体トレイ保持機構による前記記録媒体トレイの保持固定を電氣的に解除するイジェクト手段と；  
 前記イジェクトボタンの裏側に設けられた当接部と；  
 前記イジェクトボタンの前記当接部によって押圧され、前記記録媒体トレイ保持機構による前記記録媒体トレイの保持固定を強制的に解除するエマージェンシー解除手段と；  
 を備え、  
 前記イジェクト手段による前記記録媒体トレイの保持固定の解除と、前記エマージェンシー解除手段による前記記録媒体トレイの保持固定の解除との切り換えが、前記イジェクトボタンを前記前面パネルのパネル面と平行な方向に移動させることによって行われることを特徴とする、記録媒体駆動装置。

【請求項 2】

前記当接部と前記エマージェンシー解除手段の位置が一致した状態では、前記エマージェンシー解除手段による前記記録媒体トレイの保持固定の解除が行われることを特徴とする、請求項 1 に記載の記録媒体駆動装置。

【請求項 3】

前記記録媒体トレイ保持機構と前記イジェクトボタンとの間に移動可能に設けられた連結ピンを更に備え、

前記イジェクトボタンの前記当接部は、前記連結ピンの一端と当接する斜面カムからなり、

前記エマージェンシー解除手段は、前記イジェクトボタンを前記前面パネルの面方向に移動させた際に、前記斜面カムによって駆動される前記連結ピンの他端によって押圧されることを特徴とする、請求項 1 に記載の記録媒体駆動装置。

【請求項 4】

情報の記録再生用光ディスクを収容する記録媒体トレイと；  
前記記録媒体トレイを出入可能に支持する筐体と；  
前記記録媒体トレイの前面に設けられる前面パネルと；  
前記記録媒体トレイを前記筐体内に保持固定する記録媒体トレイ保持機構と；  
前記前面パネルに設けられたイジェクトボタンと；  
前記イジェクトボタンの操作に応じて作動し、前記記録媒体トレイ保持機構による前記記録媒体トレイの保持固定を電氣的に解除するイジェクト手段と；  
前記イジェクトボタンよりも前記筐体の内部側に設けられたエマージェンシーボタンと；  
前記エマージェンシーボタンによって押圧され、前記記録媒体トレイ保持機構による前記記録媒体トレイの保持固定を強制的に解除するエマージェンシー解除手段と；  
を備え、  
前記エマージェンシーボタンは、前記イジェクトボタンを前記前面パネルのパネル面と平行な方向に移動させることによって、前記前面パネルの表面側に露出することを特徴とする、記録媒体駆動装置。

【請求項 5】

請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項 に記載の記録媒体駆動装置を備えたことを特徴とする、電子機器。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上記課題を解決するために、本発明のある観点によれば、情報の記録再生用記録媒体を収容する記録媒体トレイと、記録媒体トレイを出入可能に支持する筐体と、記録媒体トレイの前面に設けられる前面パネルと、記録媒体トレイを筐体内に保持固定する記録媒体トレイ保持機構と、前面パネルに設けられたイジェクトボタンと、イジェクトボタンの操作に応じて作動し、記録媒体トレイ保持機構による記録媒体トレイの保持固定を電氣的に解除するイジェクト手段と、イジェクトボタンの裏側に設けられた当接部と、イジェクトボタンの当接部によって押圧され、記録媒体トレイ保持機構による記録媒体トレイの保持固定を強制的に解除するエマージェンシー解除手段と、を備え、イジェクト手段による記録媒体トレイの保持固定の解除と、エマージェンシー解除手段による記録媒体トレイの保持固定の解除との切り換えが、イジェクトボタンを前面パネルのパネル面と平行な方向に移動させることによって行われることを特徴とする、記録媒体駆動装置が提供される。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

かかる構成により、ディスクトレイは、情報の記録再生用光ディスクを収容し、筐体は、ディスクトレイを出入可能に支持し、前面パネルは、ディスクトレイの前面を覆い、ディスクトレイ保持機構は、ディスクトレイを筐体内に保持固定する。イジェクト手段は、

前面パネルに設けられたイジェクトボタンの操作に応じて作動し、ディスクトレイ保持機構によるディスクトレイの保持固定を電氣的に解除する。当接部は、イジェクトボタンが押圧されることによって、エマージェンシーボタンを押圧し、エマージェンシー解除手段は、イジェクトボタンの当接部によって押圧されることによって、ディスクトレイ保持機構によるディスクトレイの保持固定を強制的に解除する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

また、かかる構成により、イジェクト手段によるディスクトレイの保持固定の解除と、エマージェンシー解除手段によるディスクトレイの保持固定の解除は、イジェクトボタンが前面パネルのパネル面と平行な方向に移動することによって切り換えが行われる。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

また、上記課題を解決するために、本発明の別の観点によれば、情報の記録再生用光ディスクを収容する記録媒体トレイと、記録媒体トレイを出入可能に支持する筐体と、記録媒体トレイの前面に設けられる前面パネルと、記録媒体トレイを筐体内に保持固定する記録媒体トレイ保持機構と、前面パネルに設けられたイジェクトボタンと、イジェクトボタンの操作に応じて作動し、記録媒体トレイ保持機構による記録媒体トレイの保持固定を電氣的に解除するイジェクト手段と、イジェクトボタンよりも筐体の内部側に設けられたエマージェンシーボタンと、エマージェンシーボタンによって押圧され、記録媒体トレイ保持機構による記録媒体トレイの保持固定を強制的に解除するエマージェンシー解除手段と、を備え、エマージェンシーボタンは、イジェクトボタンを前面パネルのパネル面と平行な方向に移動させることによって、前面パネルの表面側に露出することを特徴とする、記録媒体駆動装置が提供される。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

かかる構成により、ディスクトレイは、情報の記録再生用光ディスクを収容し、筐体は、ディスクトレイを出入可能に支持し、前面パネルは、ディスクトレイの前面を覆い、ディスクトレイ保持機構は、ディスクトレイを筐体内に保持固定する。イジェクト手段は、前面パネルに設けられたイジェクトボタンの操作に応じて作動し、ディスクトレイ保持機構によるディスクトレイの保持固定を電氣的に解除する。エマージェンシーボタンは、押圧されることによって、エマージェンシー解除手段を押圧し、エマージェンシー解除手段は、ディスクトレイ保持機構によるディスクトレイの保持固定を強制的に解除する。さらに、エマージェンシーボタンは、イジェクトボタンを前面パネルのパネル面と平行な方向に移動させることによって、前面パネルの表面側に露出する。